

岐阜県立飛驒神岡高等学校

学校長 谷脇 浩彦

学校住所 岐阜県飛驒市神岡町小萱 2138-2 電話 0578-82-1147

- 1 会議名 岐阜県立飛驒神岡高等学校学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和2年5月14日(木) 資料の発送
令和2年5月22日(金) 議事審議等回答の回収
- 3 開催場所 書面開催
- 4 参加者
- | | | |
|--------|--------|--|
| 委員長 | 川上 佳洋 | NPO 法人宇宙まるごと創生塾
飛驒アカデミー代表 |
| 副会長 | 植田 要助 | 神岡商工会議所専務理事 |
| | 田中 智枝 | 田中料理教室 |
| | 井上 哲也 | 育友会会長 |
| | 島田 紀子 | 前育友会会長 |
| | 下田 章 | 有限会社カワデン取締役 |
| | 田口 由加子 | NPO 法人神岡・まちづくりネットワーク
レールマウンテンバイク事務局 |
| | 山田 ゆかり | 総合型地域スポーツクラブ
一般財団法人 飛驒シューレ |
| オブザーバー | 布俣 正也 | 岐阜県議会議員 |
| | 都竹 淳也 | 飛驒市長 |
| 学校側 | 谷脇 浩彦 | 校長 |
| | 垣下 大吾 | 教頭 |
| | 田屋 忠司 | 事務長 |
| | 松本 正人 | 教務主任 |
| | 有永 克己 | 生徒指導主事 |
| | 楯 幸司 | 進路指導主事 |
| | 中村 英樹 | 特別活動主任 |

5 会議の概要(協議事項)

(1) 会長・副会長の承認

会長 川上 佳洋 様

副会長 植田 要助 様

※ 全員一致で承認されました。

(2) 挨拶 学校長より

(3) 協議事項

①コミュニティ・スクールについて (紹介)

- ・学校運営協議会制度
- ・コミュニティ・スクールのイメージ

②学校説明

- ・卒業生アンケート
- ・「令和元年度活力ある高校づくり事業」実施報告
- ・各分掌等からの説明

※ 全員一致で承認されました。

③学校運営の基本方針等について

- ・学校の組織編制 (運営機構)
- ・学校経営計画 (高等学校版マニフェスト)
- ・教育指導の重点
- ・教育課程

※ 全員一致で承認されました。

(4) 協議・意見交換

学校説明について

意見1 本校もC S 3年目を迎え、校長先生のリーダーシップにより地域住民や企業、幼・小・中の連携した活動が継続しており、地域になくてはならない唯一無二の存在として、地域住民に共有・共生感を定着させてきた。これまでの校長先生をはじめ先生方のご尽力に、地域住民を代弁して敬服と共に衷心より感謝申し上げます。

意見2 地域柄、少子高齢化など慢性的な課題が山積していますが、我々委員が地域との架け橋として微力ながらサポートしていきますので、県と学校と地域が呼応しながら進んでいければと感じています。

意見3 連携型中高一貫教育に関する事業は、中学校での出前授業、中高教員の連携面談指導、部活動交流、体験授業など、積極的な中高の交流を通じて、生徒が中学生の段階から将来を見据えた自らの学習の在り方や目標を持つことが期待できる内容となっており、応援いたします。

意見4 資格・検定取得を望む生徒が多いことが分かりました。また、学習習慣の定着を図るスコラ手帳の活用やポートフォリオノートの記入は大変よい試みだと思います。

意見5 中学3年生で高等学校の学習を体験する意義は大きいと思うので、体験授業の機会を検討して欲しいです。

意見6 卒業生へのアンケートは、満足度が高く、充実した高校生活を送れたのだと感じました。また、地域の方々との触れあいを大切にし、とても礼儀正しい姿は、挨拶運動を始め日頃からの活動により身に付いたものと感心しました。在校生には、飛騨神岡高校でしかできない経験をたくさんして有意義な高校生活を送って欲しいです。

学校運営の基本方針等について

意見1 各分掌の方針と重点については、問題点や課題を明確にして、解決のための方策が生徒の実情や目線で計画されており、望ましいと思う。今年一年この方向で自信を持って主体的に取り組んで頂きたいと思います。

- 意見2 ICT機器の導入には目を見張るものがあります。昨今の「新型コロナウイルス感染症対策」としての休業期間中は、急速に波及したオンライン対応にハード、ソフト両面で困惑されたことでしょう。将来的にはオンラインが日常化される公算も高いので、今のうちから意識改革に取り組む必要があると感じています。
- 意見3 これからの時代に必要なのは、生徒自らが問題を見つけ、改善のために考え、企画し、主体的に行動を起こし、生徒間や地域の住民との積極的な対話を通して課題解決力を培うことにより、自己成長することです。飛騨神岡高校は10年間の中高一貫教育の実績があり、他校の模範として今後も一層の発展を期待しています。
- 意見4 今年は新型コロナウイルス感染症により、例年通りには行かず様々な影響が出てくると思いますが、生徒が安心して通える学校であること。また、3年生は進路に関して慎重かつ自信を持って進路選択ができるよう指導して欲しいと思います。
- 意見5 連携中学校の在籍生徒数をもっと増やす施策を検討して欲しいと思います。
- 意見6 進路指導等一人一人の生徒を丁寧に見てもらえるのは少人数学校のよさであり、将来の夢に近づくための貴重な高校生活であると感じました。

6 会議のまとめ

- ・新型コロナウイルス感染防止のため書面開催となり、学校側が提案した学校運営の基本方針（「学校の組織編制」「教育指導の重点」「学校経営計画（高等学校版マニフェスト）」及び「教育課程」）について、上記の通り委員の方々全員一致で承認されました。
- ・コミュニティー・スクールとして「高原郷になくはない」魅力ある学校づくりを進めるうえで、これらの御意見を真摯に受け止め、対応していきたいと思います。